

令和6年度 経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

1. 評価機関名 えんがる商工会 経営発達支援事業評価委員会
2. 付議日 令和7年3月28日
3. 開催場所 丸瀬布コミュニティセンター

- (1) 外部有識者
- | | | | |
|-------------|-----|----|-----|
| 遠軽町商工観光課 | 課長 | 大西 | 公太 |
| 遠軽信用金庫丸瀬布支店 | 支店長 | 白土 | 浩一 |
| 北海道商工会連合会 | | | |
| オホーツク支所 | 支所長 | 近藤 | まゆみ |

- (2) 商工会
- | | | |
|-----------|----|----|
| 会 長 | 伊藤 | 友彦 |
| 副 会 長 | 秋田 | 博 |
| 青 年 部 長 | 矢木 | 濟 |
| 事 務 局 長 | 森 | 範雄 |
| 経 営 指 導 員 | 宇野 | 智紀 |

4. 内 容

事業評価シートを評価委員へ事前送付し意見を賜り、その内容を下記に記載する。

・事務局よりDXセミナーを㈱T A I S H I と共同で行い、GOOGLE ビジネスプロフィール（以下「GBP」と記載。）の登録についての研修を行った。後日、セミナー参加企業と登録希望事業者にGBPの登録申請支援を実施したと報告し、小規模事業者にとって大きな効果があったことを報告した。

評価委員より、DXの推進は難しいが、簡単にスタート出来て更新も比較的容易な支援から始められたので良かったと思うという意見をいただいた。

又、「今回実施支援を希望しなかった企業には今後どう進めていくか？」という質問が上がり、事務局より「事務局サイドでもGBPの登録支援を実施できるので、支援を必要とする企業に伴走支援を実施します。」と回答した。

・紙媒体による共同広告については、令和6年度旭川近郊に配付されるフリーペーパーへの記事掲載と、北見近郊に配付されるフリーペーパーへの記事掲載を実施した。

10者の記事掲載の内、売上増加企業が6件、売上減少企業が4件であり、減少企業の理由は「人手不足による営業日数の減少」、「経営者の入院による休業」、「店舗改装による休業」であると事務局より説明があった。

旭川近郊へ配布した共同広告は効果が非常に高く4%～216%の売上向上に繋がることのできた。又、北見近郊へ配布した共同広告については2%～38%の売上向上に繋がり、どちらの事業も成功といえる結果となった。

令和7年度については、どちらの事業についても売上増加に寄与することができ、まだ顧客の掘り起こしができそうであるとのことから、本年度と同様に㈱ライナーネットワークのフリーペーパーへの広告掲載と、北見市近郊の㈱伝書鳩のフリーペーパーへの広告掲載を行うこととなった。

その他の意見として

- ・令和5年度に意見があがった「タウンマップのような簡易的な位置図がわかるものがあるといいのではないか？」という意見を反映し、タウンマップが完成したので評価委員へパンフレットを配布した。

上記のとおり各有識者から評価・要望等が挙がり、令和6年度経営発達支援計画評価委員会を閉会した。